「通いの場」における オーラルフレイルの取り組みについて



公益社団法人 京都府歯科衛生士会 高齢者歯科理事 中村久美子

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

宇治市ポピュレーションアプローチ

1会場

1回

約1時間

宇治市での「通いの場」での事前準備

打ち合わせで配布用パンフレットの選定・準備物の確認

指導用媒体作成

配付資料選定

市役所でフレイル予防教室担当の歯科衛生士数名で作成

「通いの場」当日のスケジュール

宇治市役所で同行の保健師と打ち合わせ後会場に行く

保健師によるフレイル予防の講話の後、 オーラルフレイルについての講話をする

「通いの場」講話の内容

- 1. オーラルフレイルについて
- 2. 誤嚥性肺炎について
- 3. お口の体操説明
- 4. よく噛むことの効用
- 5. 舌清掃・義歯清掃について
- 6. ブラッシング指導
- 7. 質疑応答







むせる 食べこぼす



食欲がない 少ししか食べない



やわらかいもの ばかり食べる



口まわりの"ささいな衰え"が積み重なると...

滑舌が悪い 舌が回らない

口が乾く ニオイが気になる

歯が少ない あごの力が弱い



オーラルフレイル フレイル 病気

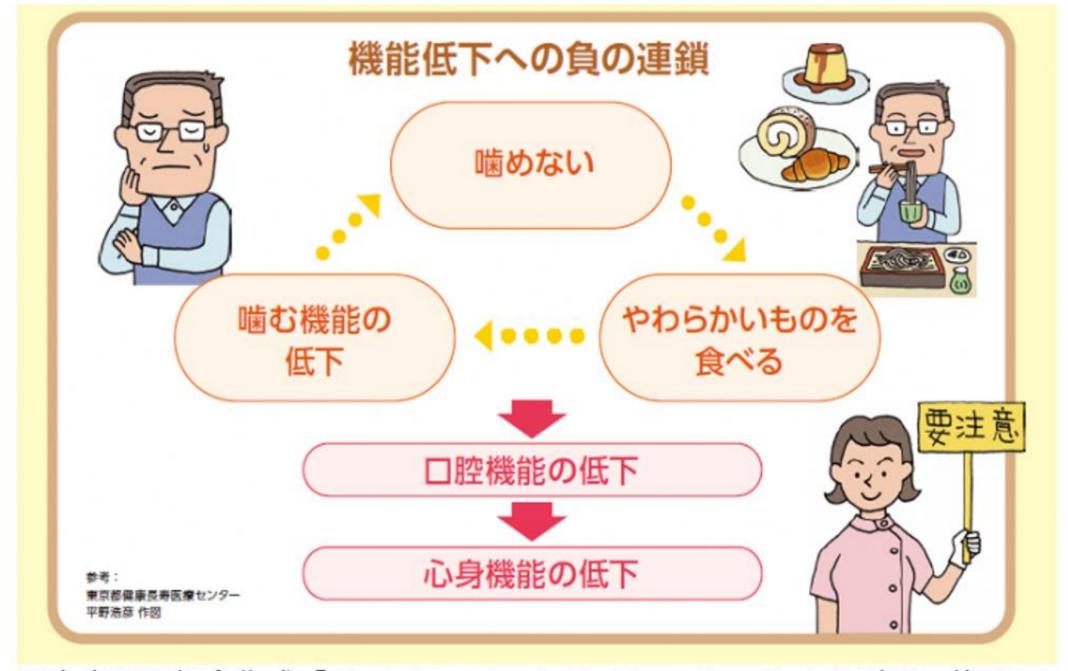




※オーラルフレイルQ&Aより引用 著者:平野浩彦、飯島勝矢、渡邊裕

オーラルフレイルから全身のフレイルに





日本歯科医師会作成「オーラルフレイル」リーフレットより引用・抜粋

摂食嚥下とは

食べ物を認識してから、口に取り込み、咀嚼して、 咽頭、食道を経て胃へ送り込むこと。

誤嚥とは、飲み込んだ食べ物や唾液などが、 食道ではなく気道(気管)に入ること。

誤嚥性肺炎について

オーラルフレイル状態

嚥下機能が低下

誤嚥した食べ物や唾液が気管に入り込み、口の中の細菌が 肺の中に入り炎症を起こす

噛める状態にすることが大切

歯だけではなく、<mark>お口周りの動きや類や舌の動き</mark>も大切

お口周りの筋肉も身体の筋肉と同じように落ちていく

口腔ケアについて



正しいブラッシング方法

義歯の清掃方法



舌清掃・口腔ケアグッズの紹介

ご自身が<mark>オーラルフレイル</mark>であるかに気付いていただく

オーラルフレイル予防の方法を紹介する

<mark>口腔ケア</mark>や<mark>お口の体操</mark>を毎日実践していただけるように 動機づけをする

「通いの場」での口腔体操の継続

オーラルフレイル予防や改善の取り組みを、今後も「通いの場」で短時間でも取り組んでもらうことが必要

「通いの場」講話の終了後

市役所で今回の反省点や、次回に向けての改善点などのミーティング

ミーティングの内容を他の歯科衛生士と情報共有

あなたの健康状態をチェックしましょう

氏 名() 生年月日(· 歳) ★氏名と生年月日の記入について★ フレイル予防教室に参加した人と そうでない人を比較して教室の効果 を調査するためのものであり、目的 外には使用しません。ご協力をお願いします。

	No	質問	回答	
健康状態	1	あなたの現在の健康状態はいかがですか	①よい ②まあよい ③ふつう ④あまりよくない ⑤よくない	
心の健康 状態	2	毎日の生活に満足していますか	①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満	
食習慣	3	1日3食きちんと食べていますか	①はい ②いいえ	
□腔機能	4	半年前に比べて、固いものが食べにくく なりましたか ※さきいか、たくあんなど	①はい ②いいえ	
	5	お茶や汁物等でむせることがありますか	①はい ②いいえ	
体重変化	6	6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたが	①はい ②いいえ	
		いだにレバアルノ末舟が包ノなってきた		

フレイル予防教 室に参加した人 とそうでない人 を比較して教室 の効果を調査す るために、参加 者に記入してい ただきます。

現在の健康に関する取り組みについてお伺いします。当てはまるものに ② をしてください。

•	^	14	-7
L	王	14	1

①健康診査を受けていますか。	口はい	ロいいえ
----------------	-----	------

【栄養】

② 肉や魚、卵などのたんぱく質を摂ることを心がけていますか。	ロはい	□ いいえ
③バランスの良い食事を心がけています か。	ロはい	口いいえ

【口腔】

④1日2回以上歯磨きをしていますか。	□はい	□いいえ
⑤歯科健診(定期受診)を受けています	ロはい	口いいえ
か。		
⑥お口の体操をしていますか。	ロはい	□いいえ

数ヶ月の間に **どのような 変化**が あったのか 調査

京都府歯科衛生士会 高齢者歯科

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

ポピュレーションアプローチ ハイリスクアプローチ

介護予防教室

口腔講演会

訪問指導

地域ケア会議

ご清聴ありがとうございました。